

今日はね。

vol.8

漫画  
です。

エ  
ツ  
セイ

これ  
は



# 油断してはならぬ。

先日白菜を  
購入しました

さすがに  
丸ごと一個は  
食べきれ  
ないので



買うときは  
大抵四分の一か  
八分の一サイズ  
です

野菜の保存は  
新聞紙に  
くるんで  
冷蔵庫が  
良いと  
聞いたことも  
あるのですが



私はいつも  
残った分は  
またビニールの  
袋にいれて  
保存してました

その日も  
いつものように  
袋に白菜を  
戻そうと  
上下にふりふり。

「4回も一回だけ  
食べきれぬ

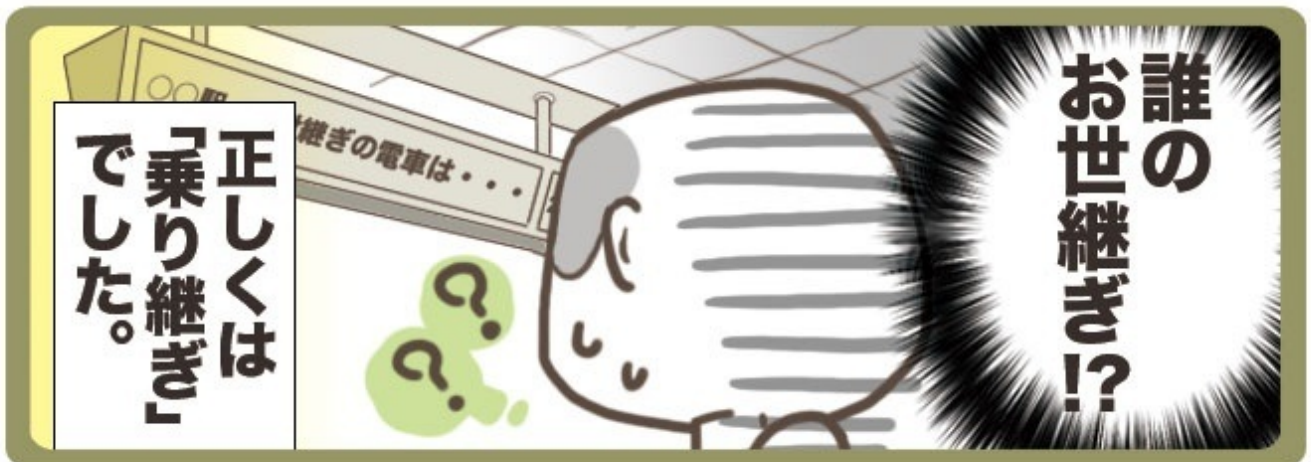
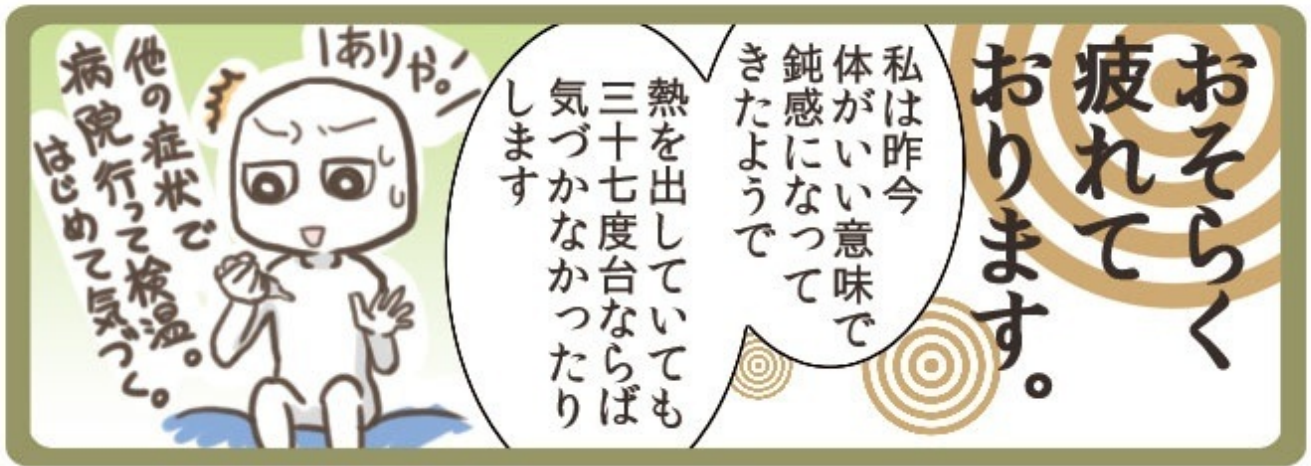


その瞬間

一瞬どうしたら  
良いかわかりません  
でした。











おそろく  
疲れて  
おります。  
②

まだまだ  
このネタ  
続きます

続きまして  
舞台は  
スーパー  
マーケット。



レジに並んで  
順番を  
待っている  
際のこと。

レジ横に  
ガムが並ぶ  
棚が  
あつたのですが

それに  
ふと目を  
やつたとき  
でした



おっはい  
グミ  
ですって!?

大丈夫か!!  
心算モラシ!!

正しくは  
「すっはいグミ」  
でした。

二度見して  
気がきました。

私こそ大丈夫かって言ってます。





おそらく  
疲れて  
おります。

③

次の舞台は  
ファースト  
フード  
シヨップです



24営業中  
かーん！かーん！おはよう  
ございます。現代では。

によ。

外食が苦手な  
私なら  
普段は行かない  
ところでしたが

その時は  
状況的に  
その選択肢しか  
なく

意をけつしての  
入店でした



注文した  
メニューを  
席について  
食そうと  
した時です

ふとパッケージの  
箱の文字に  
目がいきました

英語だ  
えーつと  
何なに？



オイル  
ワン!?

油

一筋って  
ことか!?



この店をんなに  
油にこだわって  
たっけ？

よく見たら  
「オンリーワン」  
でした。





よくあったらたまりません。



# 月あかりで 本の読める国

数日前  
すぐく月の  
明るい日が  
ありまして。

ついつい  
月夜を何度も  
あおぎながら  
帰宅しました

そんな中  
ふと思いついた  
のですが…

以前ある方が  
外国のお話を  
してくださった  
時に

この国では  
月あかりで  
本が読めるん  
ですよ

↑  
ある外国のこと

と。  
お話して  
くださったのが  
とても印象深かった  
です。

昨今の日本は  
深夜でも  
明るいので

月あかり  
なくとも  
本は読めそうな  
もんですが



それでも  
「月あかりで読書」  
に憧れるのは

外国に行ったら  
やりたこと  
なんです  
♪

そのお話を  
してくださった  
方がすごく  
素敵だったからかも  
しれません。





# 喫茶店にて。

昨今喫茶店を利用することが増えたのですが

その喫茶店の一つについてのお話です



慣れた所なら緊張せずに、なんとか入れる。

空いた時間にお昼とお話作りに取り組む場所として大変はかどる喫茶店



私の行ってる所は年齢層が高めで年配のお客さんが多めで大変落ち着いた雰囲気です

しかしビビリな私は健在でして注文は相変わらず緊張します



なので基本飲みたいものより注文しやすいものを注文していましたが

先日ふとココアラテを初めて注文しました

## 結果

# 旨し糧 でした！

何これ！  
超うまい！  
濃いよ！  
クリーミーだよ！

ごほうびですか!?

お褒めいただきありがとうございます。





# 止まること なかれ!

私は  
モチベーションを  
保つ努力が  
必要なタイプです



周囲のおかげや  
興味を引くものが  
あると忘れがち  
ですが。

例えば  
情報収集や  
外出

人の意見を  
聞いてみたり  
本を読んだり



そういうものを  
ついつい怠ると  
気づけば  
制作も止まって  
いたりします

何もしなければ  
何もしないほど  
色んなことを  
考え込んで  
しまいます

作らない時こそ  
結果が気になって  
よくない方向  
ばかりに  
思考が進みます

ワイル  
OTLです。



でもそんな自分を  
見捨ててこそ  
しません  
やっぱり良くは  
ありません

止まったら  
ダメなんです

気持ち  
保つて  
ずつと  
作って  
いけば

それが  
自信と  
成果  
になる  
のです

結果は  
忘れた  
頃に  
やっ  
てき  
ます

そして  
それが  
また  
私の  
自信  
に  
なる  
ん  
です。



何か事情があるのでしょうか。

寒くなると食べたくなるもの！

肉まん！

スキ♡

コンビニでは毎年新しいものも出る定番ですね♪

しかしビビリの私はコンビニで買うことはほとんどなく

基本スーパーで袋詰めされたものを購入しております

しかしスーパーでものを選んである最中  
あることに気づきました

ん？

何で肉まんだけ「肉まんじゅう」!?



他は「まん」なのに！

何で!?

「肉まん」は既にどこかの商品名に登録されてる  
とかか!?

そんな！  
まさか！

いったいどんな事情があつたのか…

気になります。





そこは  
混ざっているのに  
交わらない場所。

お仕事の日は  
電車に乗ります  
行きの時間は  
まちまち  
ですが

慣れぬ路線は

フツで  
ラビリンス!!

帰りは  
大抵終電です



最近では  
電車にも  
慣れ始め

周囲を見る  
余裕も  
出はじめました

そこで  
思ったのは  
駅には本当に  
色んな人が  
いるということ

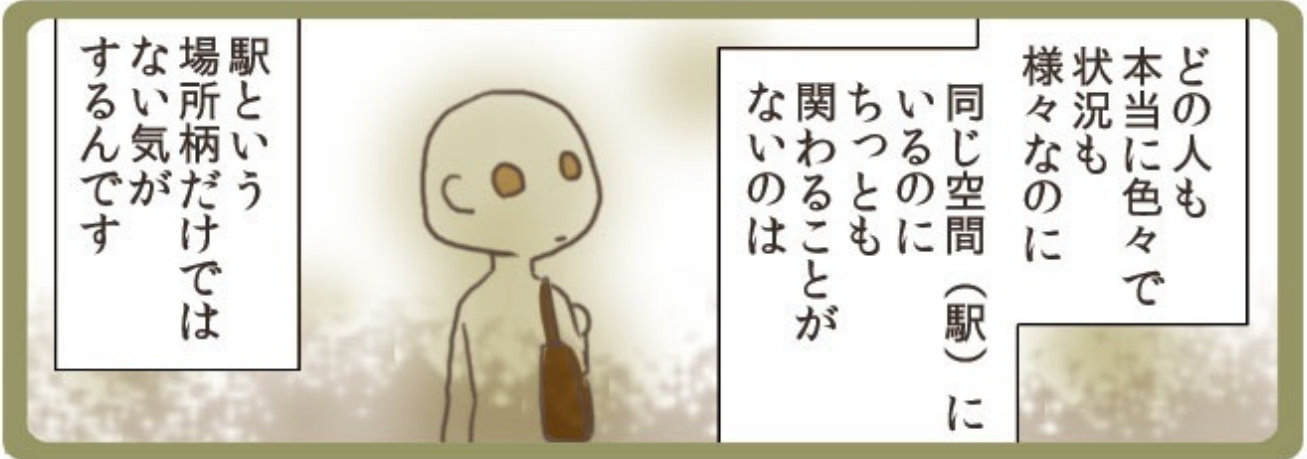


靴もはかず  
足の裏が  
荒れた  
ホームレスの  
おじさん

仕事で  
疲れきって  
家路につく人

履き散らす  
酔っぱらい

別れを  
惜しむ  
恋人たち



どの人も  
本当に色々で  
状況も  
様々なのに

同じ空間(駅)に  
いるのに  
ちつとも  
関わることは  
ないのは

駅という  
場所柄だけでは  
ない気がします

今日はね。 vol.8

<http://p.booklog.jp/book/61871>

著者：童

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/hagurumawarashi/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/61871>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/61871>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ